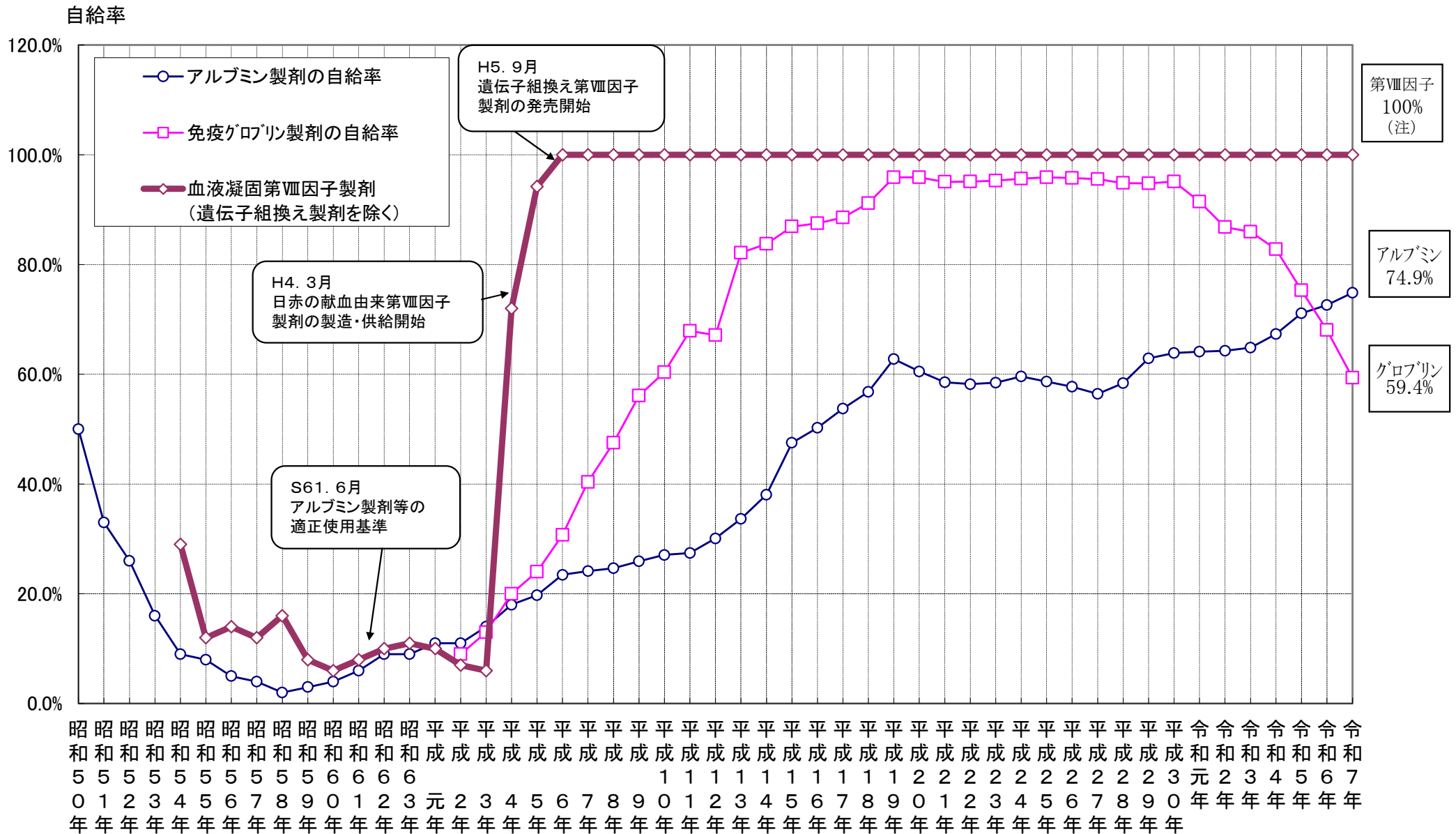


令和7年度の主要血液製剤の供給状況について(速報値)

血漿分画製剤の自給率の推移(供給量ベース)(速報値)



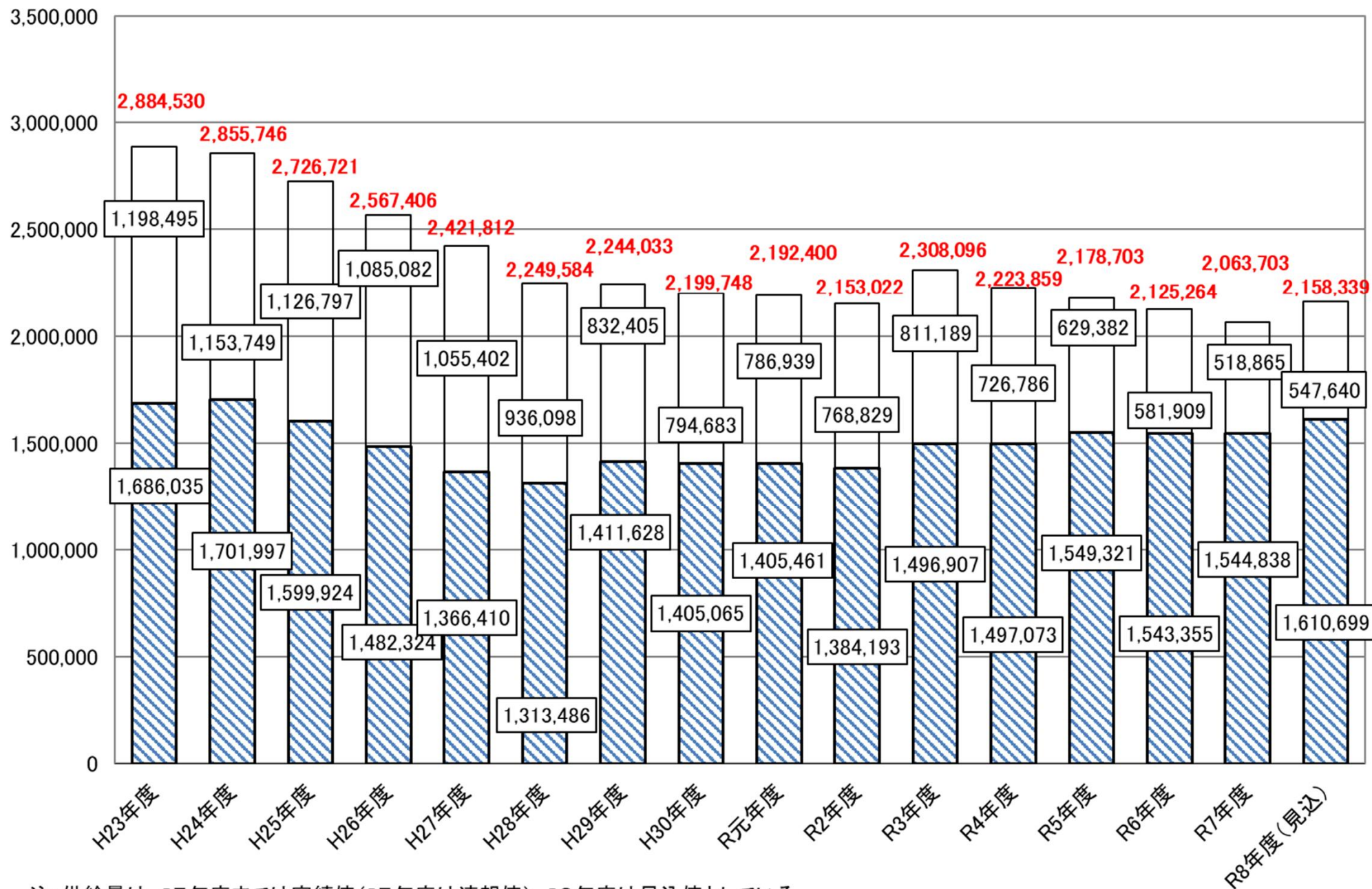
※ 平成9年以前は年次、平成10年以降は年度
注: 献血血液由来の血液凝固第Ⅷ因子製剤の自給率

アルブミン製剤の供給量の推移

単位: 本(25%50ml瓶換算)

■ 国内血漿由来

□ 輸入血漿由来

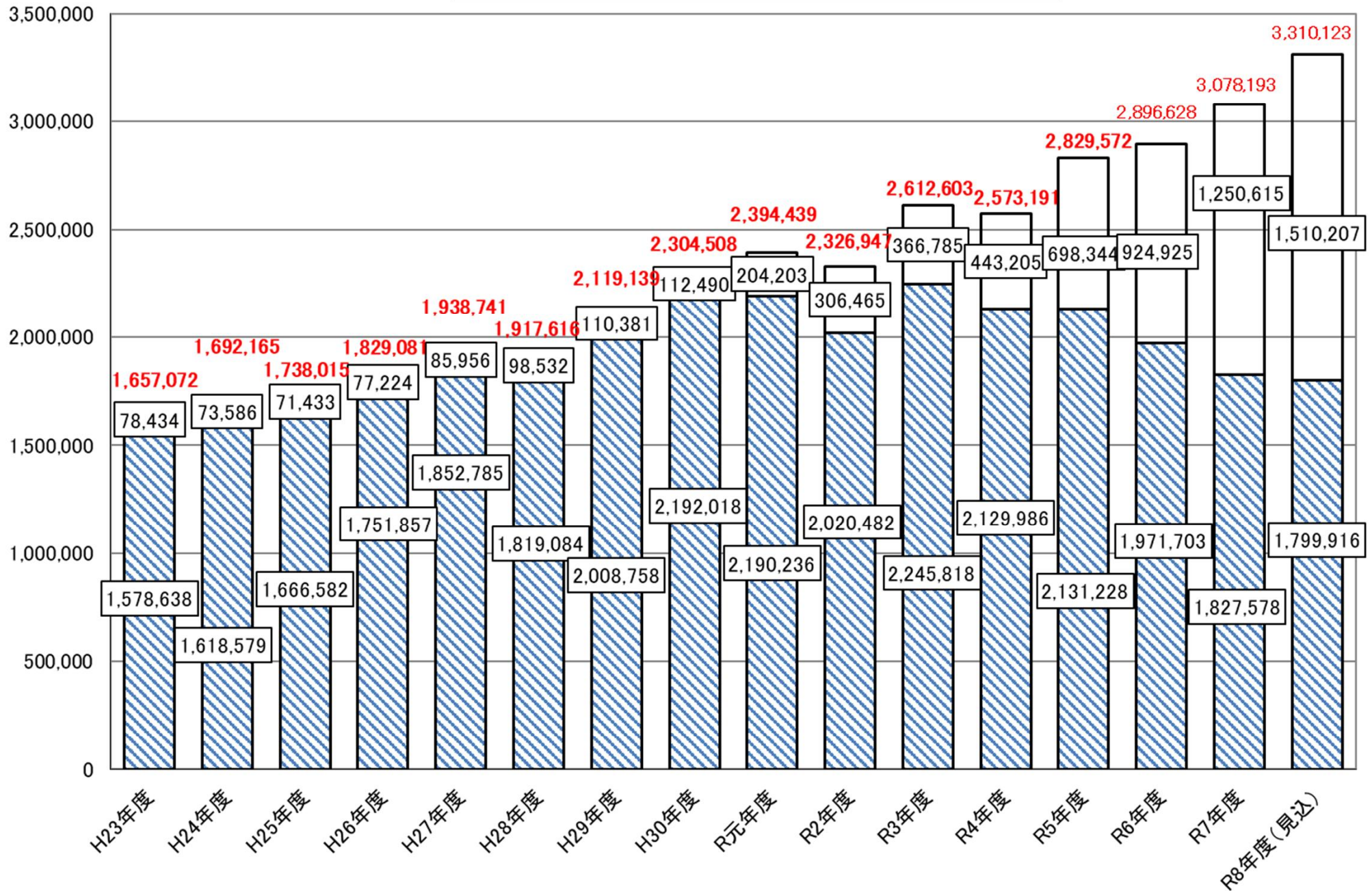


注: 供給量は、R7年度までは実績値(R7年度は速報値)、R8年度は見込値としている。

グロブリン製剤の供給量の推移

単位: 本(2.5g瓶換算)

■ 国内血漿由来 ■ 輸入血漿由来

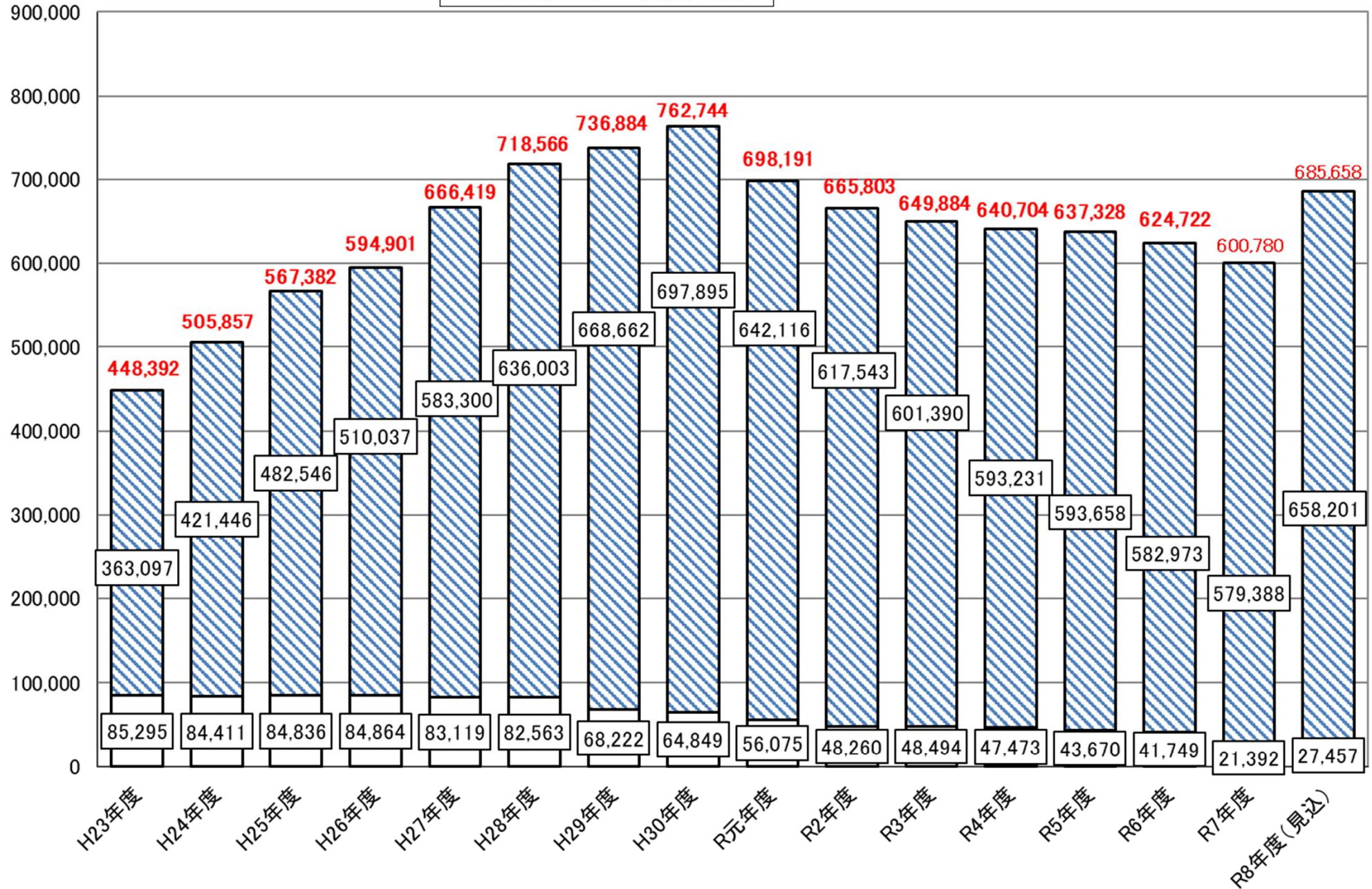


注: 供給量は、R7年度までは実績値(R7年度は速報値)、R8年度は見込値としている。

血液凝固第Ⅷ因子製剤の供給量(遺伝子組換え型含む)の推移

単位:本(1000単位換算)

□国内血漿由来 ■遺伝子組換え



注:供給量は、R7年度までは実績値(R7年度は速報値)、R8年度は見込値としている。

令和 7 年度の日本赤十字社の原料血漿確保状況等

[令和 7 年度]

- 確保量：目標 1 2 4 . 0 万 L → 実績 1 2 5 . 6 万 L
- 配分量：目標 1 2 0 . 0 万 L → 実績 1 2 0 . 0 万 L

[参考：令和 8 年度]

- 確保量：目標 1 2 4 . 0 万 L
- 配分量：目標 1 2 3 . 0 万 L